

2024年度クラブ・サークル対象 課外活動資金補助制度

継続して着実に活動を行っているクラブ・サークルに対し、課外活動のための資金を補助する制度です。対象団体の活動を大学を通して広報し、様々な学生に活躍を広めることも目的としています。

「活動基盤支援」「社会・APUコミュニティ貢献活動支援」の2つのカテゴリがあります。

1. 各カテゴリの概要

(1) 活動基盤支援

1年以上活動を着実にしている団体に対し、通常活動に必要な不可欠な費用を大学が支援をする。
補助対象:連盟登録費・大会登録費・用具備品費・施設利用費(本学に対象設備がない場合)。

(2) 社会・APUコミュニティ貢献活動支援

地域社会・国際社会やAPUのコミュニティへの貢献要素がある活動を継続的にしている団体に対し、その活動に必要な費用を大学が支援をする。前年度に1回以上の同一・類似活動実績があること。

年度内に複数の活動を行う場合、全て申請可能。まとめて申請を行うこと。

補助対象:会場費・運搬費・交通費(団体利用)・設営費・備品費

2. 金額・対象団体数・期間

(1) 金額

- ・各団体・各カテゴリにつき 3~10万円迄(年間)
- ・対象となった項目に関して、大学が費用を全額負担

(2)対象団体数:約10~20団体(2カテゴリ計100万円の範囲内)

(3)対象期間:2024年4月1日(月)~2025年3月7日(金)

※3月8日(土)~31日(月)に支払いが生じる案件に関しては、秋semester冬セッション最終日迄に大学に相談をすること。

3. 運用ルール

(1)大学に承認された項目・予算内での支出を対象とする。

申請した全ての項目が承認されるとは限らないので、留意すること。

(2)年度内に使途項目・予算は変更できない。やむを得ない事情があり変更を希望する場合は、スチューデント・オフィスに相談をし、承認を得る。

(3)個人に帰する費用は対象外とする

例:×航空券、電車代、宿泊費 ○:貸切バス代

※レンタカーは原則不可。交通手段がない場合や運搬に必要な場合は要相談。

- (4) 備品は原則的に大学の備品の扱いとなる。
- (5) 団体が先に支払い、大学へ必要な手続きを行った後、大学が団体の銀行口座へ支払う(振込には最大6週間程度を要する場合がある)
但し、高額な備品の購入等は状況に応じて大学が直接支払いを行う場合がある。
- (6) 実際に利用した金額が承認された額よりも大きくなってしまった場合は、超えた分の金額は団体の自己負担を原則とする。
- (7) 団体の会計記録を年間を通して行い、複数名で管理をすること。
- (8) 活動報告(活動写真含む)は大学内の掲示板やSNS等で公開をする。
- (9) 取消・返金となる場合有(書類不備、ルール違反、活動上の問題が発生した場合、連絡がスムーズに取れない場合、等)
- (10) ひとつの団体が両方のカテゴリに申請することも可。申請の内容(使途)は重複してはならない。
- (11) 補助金を受ける団体として、大学の活動ルールやマナーを守る、施設を適正に利用する、大学の行事等に積極的に参加をする、民主的な運営を行う、日英での運営を行うなど、モデルとなる団体として品位のある行動をメンバー全員が取れるようにすること。
- (12) 大学からの連絡は原則5開室日以内に返答をすること。

★ 毎年、申請のあった全団体を審査し、評価の高い団体から順に採用をしていくため、同じ団体が毎年連続して補助金を受けられるとは限りません。毎年、活動の質を高めていく努力を行っていきましょう!

4. 審査

- (1) 審査方法:原則書類審査。必要に応じて、面接、質疑を行う
- (2) 審査対象:活動内容・実績、団体運営の状況・実績。
 - 補助金申請
 - 継続活動申請
 - メンバーリスト(最新の情報に更新されているかを確認)
 - 前年度活動状況
オンライン申請における活動登録・報告、大学への連絡・報告状況、問題への対処等
 - その他、質疑応答や面接の内容。

5. 申請

- (1) 申請方法
以下の全てをオンライン申請システム(<https://asp21.wawa.ne.jp/rapu/index.html>)を通して、以下の番号順で提出。
 - ①書式区分:団体登録情報変更
書式名:メンバーリスト(必ず締切日までに一度更新をすること)
 - ②書式区分:2024年度継続活動申請
書式名:継続活動申請
 - ③書式区分:2024年度継続活動申請

書式名:補助金申請:活動基盤支援

補助金申請:社会・APU コミュニティ貢献活動支援

★上記の内容全てが審査対象になりますので、具体的に、客観性・説得力のある内容にしましょう!

★補助金額は各自で見積もりを取り、適正な額を記入して下さい。

見積もりの添付は不要ですが、適正額でないと思われる申請は評価に影響します。

(2) 申請スケジュール

- | | |
|----------|---|
| ①申請締切 | 2024年1月12日(金)午前10時(締切厳守) |
| ②質疑・面接期間 | 2024年1月25日(木)~2月8日(木)
(必要な団体のみ。オンライン対応可) |
| ③結果通知 | 2024年3月13日(水) |

6. 採用団体スケジュール

- 2024年4月 クラブ・サークル 補助金制度採用団体ガイダンス
(日時は対象団体へ後日連絡。水曜日午後を予定。)
- 手続き概要
 - <活動基盤支援>
補助金利用後1か月以内に補助金利用報告書及び領収書を提出
 - <社会・APU コミュニティ貢献活動支援>
 - ①活動登録:「企画・イベント登録申請」または「遠征届」
 - ②報告:「企画・イベント実施報告」または「遠征報告」
 - ③補助金利用後1か月以内に「補助金請求・報告書」と領収書を提出

以上